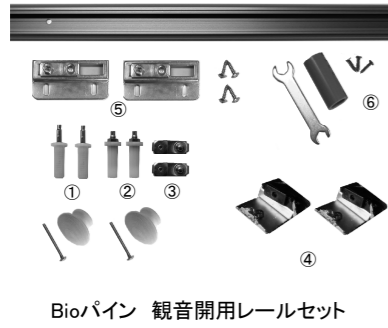


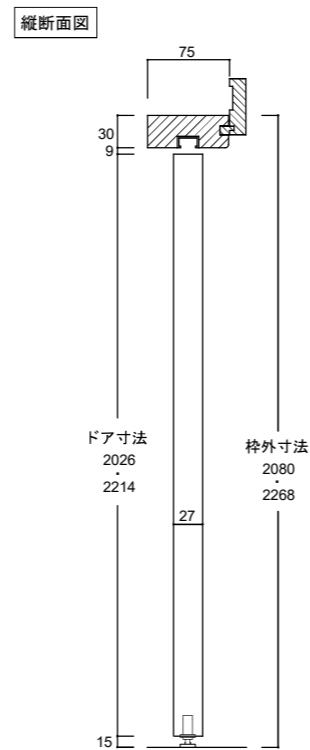
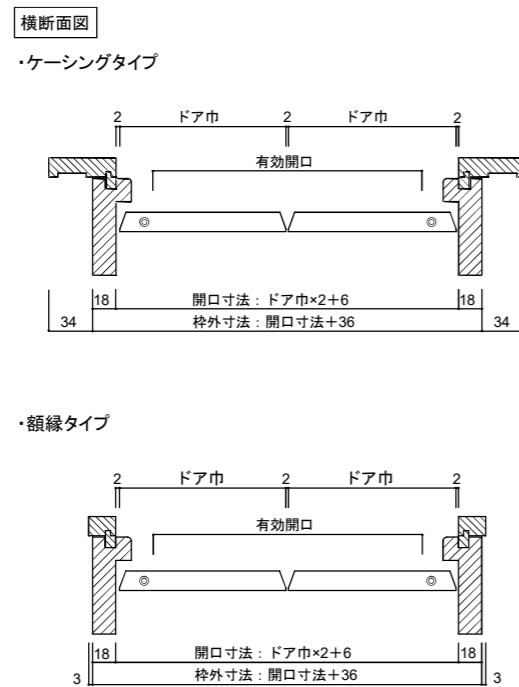
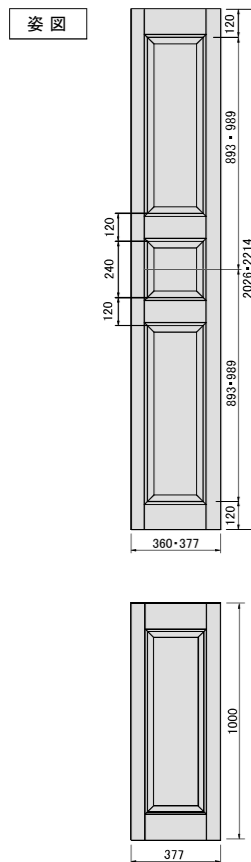
○各部材名称



セット名	梱包内容	数量
枠セット	縦枠	2本
	上枠・下枠	1本
金物セット	レール 【NP-01】	1本
	上部ピボット ① 【NP-21】	2ヶ
	下部ピボット ② 【NP-22】	2ヶ
	支持金具 ③ 【NP-24】	2ヶ
	マグネット受け金具 ④ 【NP-25】	2ヶ
	ピボット軸受金具 ⑤ 【NP-59】	1ヶ
	打込工具 ⑥ 【NP-42】	1ヶ
	スパナ 【NP-41】	1ヶ
	取手 【KN-SG】	1ヶ

# ～Bioパイン～ 観音開戸施工説明書

○姿図・納まり図



	本体寸法		枠外寸法		有効開口
	W	H	W	H	W
BO-K1PP	377	2214	796	2268	659
BO-K1PP-20	377	2026	796	2080	659
BO-K1PP-SW	360	2214	762	2268	642
BO-K1PP-20-SW	360	2026	762	2080	642
BO-K1P-10	377	1000	796	1054	659

- ご注意!!
- \* 三方枠となります。下枠は使用しません。縦枠の下端を15mmカットしてご使用下さい。
  - \* 入隅用(360mm)の場合、上枠を34mmカットして下さい。(通常、上枠は377mm用にセットされています)

施工前に必ずこの施工説明書をお読み下さい。

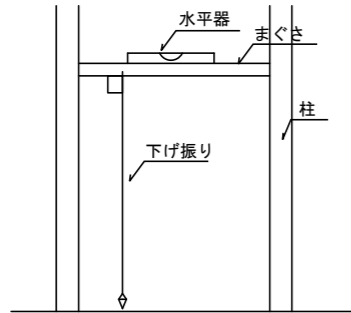
# Bioパイン観音開戸施工説明書

この度は、Bioパインドアを採用いただきまして誠にありがとうございます。  
 ドアは、水平・垂直・ねじれ等により、完成時に支障をきたす恐れがございますので  
 施工前には必ずこの施工説明書をよくお読みいただき、ご理解の上、施工して下さい。

## ○施工手順

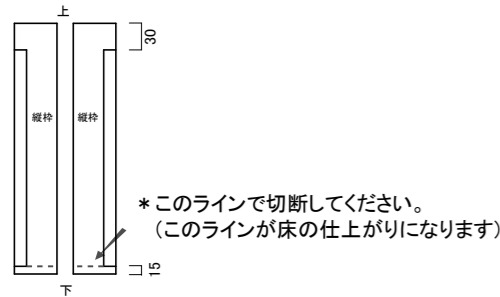
### ①開口部の調整

下げ振り・水平器で柱・まぐさの水平、垂直、ねじれなどがどうか確認の上調整して下さい。

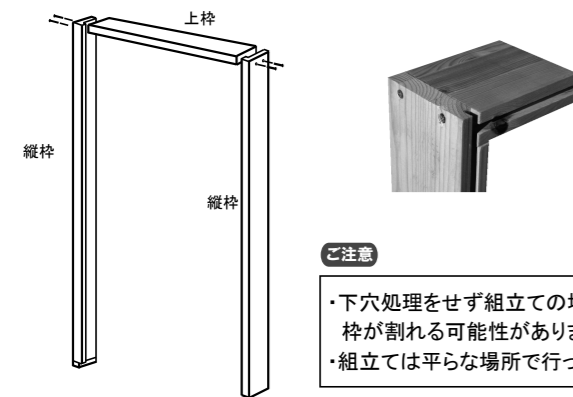


### ②枠の組立

・縦枠の下端を15mmカットして下さい。  
 (H1000mmのタイプは現場に応じてカットして下さい)



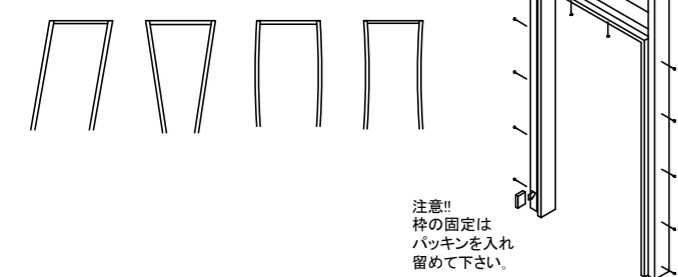
・上枠、縦枠を付属ビスで固定して下さい。  
**重要** 下枠は使用しません。三方枠となります。



### ③枠の取付

・柱・まぐさとドア枠との隙間に乾燥したパッキン材をかませ、垂直を確認します。そして、水平・ねじれの無いよう、枠内寸法が狂わないようにして付属ビスで固定して下さい。

・建具が下図のようにならないように御注意下さい。

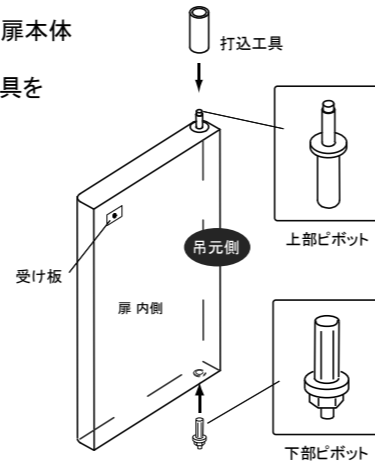


### ④ケーシング・額縁の組立・取付

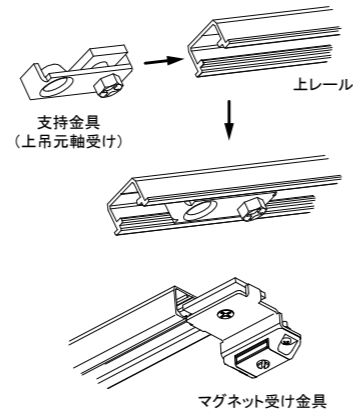
・ケーシング・額縁は納め【留め加工・縦勝ち加工】により現場にて長さを調整しカットして下さい。  
 ・カットしたものを接着剤もしくはフィニッシュネイルで固定して下さい。

### ⑤金物類の取付・吊込み

1)上部ピボット、下部ピボットを扉本体に打込みます。  
 打込みの際は必ず打込み工具をご使用ください。



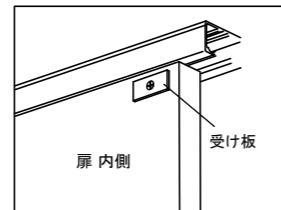
2)支持金具、マグネット受け金具をレールに挿入します。  
 支持金具を上レールに挿入し六角ネジを軽く締め仮固定して下さい。



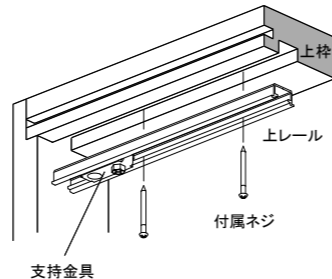
・扉の吊り込み後に位置調整を行うためこの段階では完全に固定しないで下さい。

・マグネット受け金具はマグネットが扉の内側になるようセットしてください。

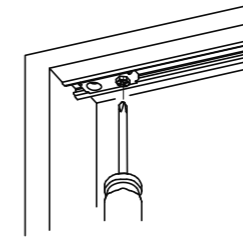
・マグネット受け金具の位置決定後、扉内側のマグネットを受ける位置に所定のビスにて受け板を固定して下さい。



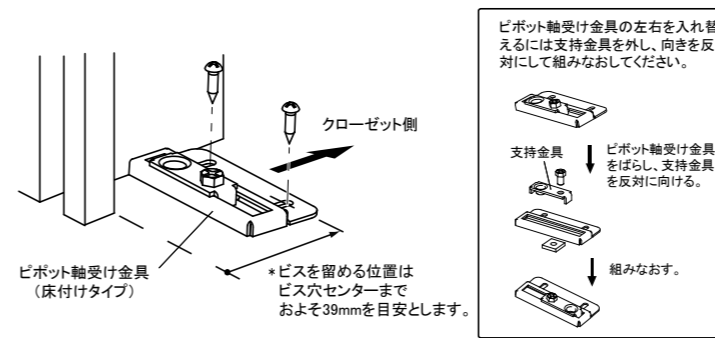
3)上レールを固定します。  
 上レールを上枠掘込み部に付属のネジでしっかり固定して下さい。



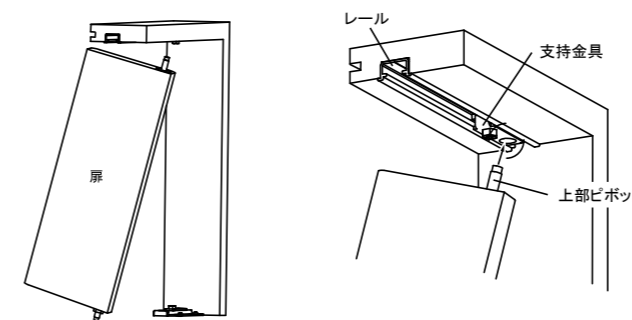
4)支持金具(上吊元軸受け)を固定します。  
 上レールに挿入した支持金具をレール内の所定の位置に固定して下さい。  
 (付属の調整スパナかドライバーで六角小ネジを締め付け固定します)



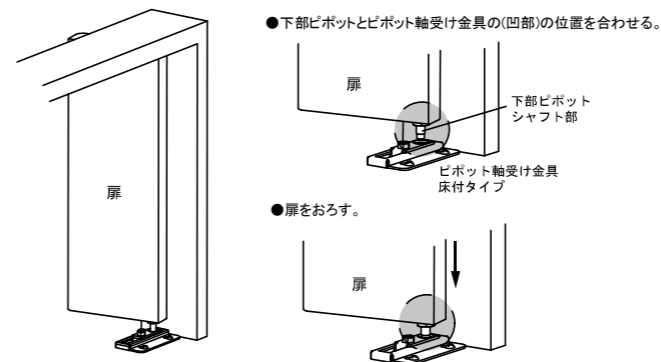
5)ピボット軸受け金具床付タイプを固定します。  
 ピボット軸受け金具を床面の所定の位置にビスでしっかり固定して下さい。



6)扉を吊り込みます。  
 ・扉の上側をレールに挿入します。  
 扉を傾け上部ピボット先端を支持金具凹部にセットして下さい。

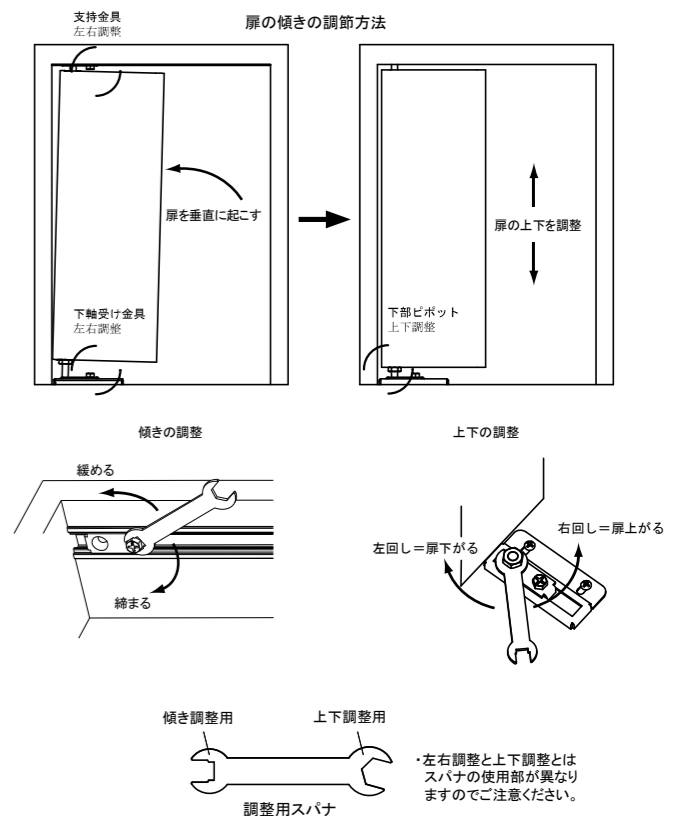


・下部ピボットを支持金具に挿入します。  
 扉をまっすぐ起こし下部ピボット先端と支持金具(凹部)の位置を合わせて下さい。合わせ終わったら下部ピボット先端(シャフト)が支持金具(凹部)に収まるように扉をおろして下さい。  
 ・扉をしっかり支えながら作業を行って下さい。



7)扉の吊り込み後、必要に応じて扉の傾き及び上下の隙間の調整を行って下さい。

・この時点で扉が傾いていたら垂直に調整して下さい。  
 上下支持金具の六角ネジを付属の調整用スパナでゆるめ扉を垂直にした後、六角ネジを締め付け完全に固定して下さい。  
 ・扉の上下の隙間を調整して下さい。  
 下部ピボット六角ナット部を付属の調整用スパナで回し扉の上下位置を調整して下さい。  
 ・扉をしっかり支えながら作業を行って下さい。



### ⑥施工終了後

・保護  
 当て、擦り傷等が付かないよう保護材などで必ずカバー、もしくは、取り外し傷付かない場所に保管をお願いします。

・お手入れ方法  
 ドアが汚れている場合、雑巾に水を含ませ固く絞り、拭き取って下さい。  
 ・酸性、アルカリ性の洗剤や溶剤(シンナーなど)は変色等の原因となりますので絶対にお止め下さい。  
 ・建具の金具はやわらかい布で乾拭きを行って下さい。